

鹿児島市長4期目マニフェストに掲げた 重点政策の取組状況(平成29年10月時点)

1. 次代の「まち」づくりにチャレンジ!

世界に誇りうる豊かな地域資源に恵まれた本市では、今後、鹿児島の歴史に残る大きなイベントや、中心市街地で相次ぐ大規模な再開発など、まさに平成における「維新の波」が訪れようとしています。これらの機会を最大限に生かし、安心安全で魅力あふれるまちづくりにさらに磨きをかけ、都市の豊かさを将来に引き継いでいけるよう、次代の「まち」づくりにチャレンジします。

(1) 「歴史と文化のまち」のブランド力強化に チャレンジ!

大河ドラマ「西郷どん」と連動した明治維新 150周年事業の実施

○大河ドラマ館の設置

大河ドラマ「西郷どん」の放送にあわせ、大河ドラマ館の設置運営等を行うことにより、観光振興を図る。

- ・整備工事(29年8月～12月予定)
- ・開館(30年1月13日～31年1月14日予定(367日間))



○薩摩維新ふるさと博の開催

幕末・維新期の薩摩の雰囲気を感じられるイベントの開催

- ・期間(29年10月20日～22日、28日、29日(5日間))
- ・場所(歴史ロード“維新ふるさと道”)



○維新ふるさと館の展示更新

幕末探訪・郷中教育コーナーを中心とした展示のリニューアル

- ・設計業務(29年7月完了)
- ・展示更新工事(29年10月～30年1月予定)

○薩摩観光維新隊、PRキャラクター西郷どんによるPR

【基本政策No. 1】

世界文化遺産の活用と磯駅の設置に関する 検討

○世界文化遺産の活用

- ・旧鹿児島紡績所技師館創建150周年記念講演会(29年11月予定)
- ・公衆無線LAN環境の運用



○磯新駅の設置検討に関する協議会の設置(29年4月)

磯地区へのJR新駅設置の可能性及び諸課題について、関係者や地元町内会、経済団体等で協議しながら、調査・検討を行う。



【基本政策No. 3】

(2) 「錦江湾と桜島」が織りなす 新たな魅力づくりにチャレンジ!

路面電車のウォーターフロントへの路線実 現

○路面電車観光路線導入連絡会議の開催

(29年度 2回予定)

中心市街地の回遊性の向上と新たなにぎわいの創出を図るため、桜島フェリーターミナルやかごしま水族館、高速船旅客ターミナルなどがある鹿児島港本港区への路面電車観光路線新設に向けた調査検討を行う。

【基本政策No. 4】

国際クルーズ船の誘致と受入体制の強化

○外国人観光客受入

本市を訪れる外国人観光客の満足度を高めるため、外国人観光客の視点に立ったきめ細やかな受入体制づくりを推進する。

- ・国際クルーズ船の受入
- ・公衆無線LAN環境の運用
- ・海外観光客受入体制整備費助成事業の運用
- ・外国語版観光ガイドマップの作成



【基本政策No. 7】

錦江湾を楽しむ海の魅力づくりの推進

○第3回錦江湾潮風フェスタ開催（29年9月）

○錦江湾魅力再発見クルーズ船の運航

- ・29年度6回

○よりみちクルーズ船の運航（1日1便）

- ・体験パスポートの配布

○ハロウィン・ファミリークルーズ船の運航（29年10月）

○県外旅行代理店等に訪問しての教育旅行及びツアー等の誘致

○大隅地域観光施設との桜島フェリー割引の企画

【基本政策No. 8】

“世界の桜島・錦江湾へ！”世界ジオパーク認定に向けた取組推進

桜島と錦江湾の素晴らしさを国内外へ伝えるため、世界ジオパークの認定を目指すとともに、桜島の観光振興を進める。

○世界ジオパーク認定に向けた取組

- ・エリア統合への取組

○国際交流・国際貢献の取組

○桜島コンシェルジュセンターの運用



【基本政策No. 9】

(3) 「にぎわい」も「うるおい」も感じられる市街地づくりにチャレンジ！

天文館地区や鹿児島中央駅周辺における再開発の推進

○中央町19・20番街区市街地再開発事業

鹿児島の玄関口にふさわしい都市景観の形成やにぎわいとゆとりある都市空間の創出などを図るため、両街区を一体的に整備する市街地再開発事業を推進し、鹿児島中央駅周辺を含む中心市街地全体の活性化につなげる。

- ・都市計画決定（27年11月、32年度竣工予定）



○千日町1・4番街区市街地再開発事業

にぎわいとゆとりある都市空間の創出や観光・交流機能の強化などを図るため、両街区を一体的に整備する市街地再開発事業を推進し、いづろ・天文館地区を含む中心市街地全体の活性化につなげる。

- ・都市計画決定（28年8月、32年度竣工予定）



【基本政策No. 60】

鹿児島駅周辺の拠点整備の推進

鹿児島駅周辺地区において、交通結節機能の強化や魅力ある新たな都市拠点の形成を図る。

○鹿児島駅周辺都市拠点総合整備事業

○鹿児島駅前停留場整備事業



【基本政策No. 62】

鹿児島中央駅周辺での「南国・鹿児島らしい緑の都市空間」の演出

駅前周辺に四季を通じて「南国・鹿児島を感じさせる都市空間」を創出し、市民や観光客へ花と緑によるおもてなしを行う。



【基本政策No. 39】

市立病院跡地における「都市の杜」の整備

○市立病院跡地緑地整備

近接する甲突川左岸緑地との連たん性を生み出し、中心市街地の回遊性の向上に資する新たな潤いの拠点となるよう緑地の整備を行う。

- ・基本計画の策定（29年7月）
- ・民間活力導入に関するサウンディング型市場調査（29年9月）



【基本政策No. 40】

コミュニティサイクル「かごりん」の回遊性・利便性の向上

○コミュニティサイクルの利用促進

- ・民間等によるサイクルポート設置に対する助成（鹿児島大学郡元キャンパス・下荒田キャンパス）

○自転車走行ネットワークの形成

- ・郡元真砂線ほか8路線



【基本政策No. 37】

(4) スポーツを「まちの元気」に変える仕掛けづくりにチャレンジ！

鹿児島マラソンの開催や東京五輪・パラリンピックの事前合宿誘致

- 鹿児島マラソン2018の開催（30年3月4日予定）
- ラグビーワールドカップ2019公認チームキャンプ地誘致
 - ・参加チームによる実地視察対応
 - ・組織委員会等との連絡調整
 - ・合宿受入国との地域交流計画作成・申請



【基本政策No. 10】

プロスポーツチームの育成支援と競技場などの施設整備

- サッカー等スタジアム整備検討協議会の開催（29年度 5回開催予定）
- 鹿児島ユナイテッドFC活動支援
 - ・ユニフォーム等への「維新のふるさと鹿児島市」のロゴマークの掲載
 - ・鹿児島ユナイテッドFCの運営会社が行うPR事業等への助成



○鹿児島レブナイズの活動支援

- ・鹿児島レブナイズの運営会社が行うPR事業等への助成



【基本政策No. 11】

「燃ゆる感動かごしま国体」の開催と 有望選手の育成

- 第75回国民体育大会及び第20回全国障害者スポーツ大会準備
 - ・県、競技団体、関係会場地市町村その他関係機関等との連絡調整
 - ・愛顔つなぐえひめ国体等視察（29年10月）
 - ・開催決定イベントの実施
 - ・ボランティア募集の検討
- 競技会場となる社会体育施設の整備
 - ・東開庭球場建築・設備設計業務委託
 - ・鴨池公園水泳プール競技備品の導入
- 競技力向上対策
 - ・実技研修及び指導講話（剣道、全空連空手道、バスケットボール）



【基本政策No. 57】

パークゴルフ場の整備

- パークゴルフ場の整備に向け、基本計画等の策定を行う。
- ・整備基本計画の策定等（29年度）
 - ・整備基本計画の素案に係るパブリックコメント手続の実施（29年12月～30年1月予定）

【基本政策No. 58】

(5) 未来への不安を解消する 「備えて安心のまち」づくりにチャレンジ！

国際認証を取得したセーフコミュニティの 全市的な展開

- 生涯にわたって安心安全に暮らせるまちづくりを推進するため、27年度に国際認証を取得したセーフコミュニティの取組の全市的な展開を図るとともに、32年度の再認証に向けた取組を推進する。
- セーフコミュニティ推進協議会の開催（29年6月）
 - セーフコミュニティ推進フォーラムの開催（29年7月）
 - 地域安心安全ネットワーク会議への助成
 - 自殺予防対策委員会連携相談会の開催（29年9月）

【基本政策No. 31】

総合的な危機管理・防災力の強化・充実

- 災害対策本部室の整備及び機能強化



- 避難施設案内標識の設置（113基）
- 移動系防災無線（IP無線機）の整備・運用
 - ・操作研修会の開催
- わが家の安心安全ガイドブックの更新
- 防災資機材等の分散備蓄
- 原子力災害対策
 - ・各種訓練の実施
 - ・UPZ圏内住民避難意向調査の実施
- 桜島大規模噴火対策
 - ・大量降灰対策分科会の開催、図上訓練実施
 - ・長期避難対策分科会の開催
 - ・桜島火山災害対策委員会の開催
 - ・インドネシア噴火対策視察



- 桜島火山爆発総合防災訓練の実施
- 公共施設受水槽の活用による応急給水拠点の整備
- 水道管路の耐震化（L=5.3km）
- 老朽水道管の更新（L=13.5km）
- 老朽汚水管路の更新（L=3.4km）
- 克灰袋の配布
- 降灰の除去（道路、宅地、公共下水道）
- 消防車両等の更新（高性能化・省力化）

【基本政策No. 32】

「国土強靱化地域計画」の策定

- 大規模な自然災害が起こっても機能不全に陥らず、いつまでも「致命的な被害を負わない強さ」と「速やかに回復するしなやかさ」を持った安全・安心な地域の構築を推進するため国土強靱化地域計画を策定する。
- 国土強靱化地域計画策定検討（29年度）
 - ・策定委員会の設置
 - ・他都市調査
 - ・計画骨子案の作成

【基本政策No. 33】

コンパクトシティ&公共交通ネットワークの形成

- かごしまコンパクトなまちづくりプランの推進
 - ・推進協議会（外部委員）及び推進庁内会議の開催
- 公共交通不便地対策
 - ・あいばすや乗合タクシー等について、改善を図りながら運行を継続するとともに、新たな対象地域等において、基本計画等を策定
- 廃止バス路線対策
 - ・地域住民の日常生活や公共施設の利用に必要な公共交通機関を確保するため、廃止路線代替バスを運行
- 鹿児島市公共交通ビジョンの推進
 - ・学識経験者、公共交通事業者、行政等で構成する推進会議を設置し、推進施策の進捗管理等を実施
- 市電案内表示等のリニューアル
- 観光レトロ電車「かごでん」運行
- 電車運転体験等
- 低公害低床型バスの購入（大型9両、中型1両）
- バスドライブレコーダーの整備（全車設置）
- 桜島港新フェリーターミナルの建設

【基本政策No. 64】



2. 次代の「ひと」づくりにチャレンジ！

まちづくりを支えるのは市民の力です。少子高齢化の進む中であって、郷土に誇りと愛着を持ち、地域発展のため、活躍する多くの人材を育てていかなければなりません。

結婚・出産・子育て、就学、シニアライフなど段階に応じて、きめ細かな支援を充実し、あらゆる世代を「まちの宝」として支えていく、次代の「ひと」づくりにチャレンジします。

(1) 子育て世帯の願いをかなえる “3つの解消”にチャレンジ！

保育所等の“待機児童解消”及び児童クラブの “待機児童解消”に向けた取組強化

○認可保育所の整備

保育所・認定こども園の施設・設備を整備し、入所児童の安全の向上と保育環境の充実を図るとともに、待機児童解消を目指す。

○認可外保育施設への助成

認可外保育施設に入所している児童の福祉の増進と健全な育成を図るため、認可外保育施設に対し助成する。

○私立保育所等への助成

私立保育所等の職員の資質向上と保育内容の充実を図るため、私立保育所や認定こども園、保育園協会に対し助成する。

○特別保育（一時預かり）

子育て家庭の多様化する保育ニーズに対応するとともに利用者に対するサービス向上のため、一時預かり等を実施する保育所や認定こども園、幼稚園に対し助成する。

○児童クラブの設置

就労等により昼間保護者のいない小学校に就学している児童に対して、放課後の適切な遊びと生活の場として児童クラブを設置し、当該児童の健全な育成を図る。

- ・新たに22クラブの運営を開始（117→139クラブ）
- ・施設整備（28クラブ）



【基本政策No. 19】

こども医療費助成制度の“窓口負担解消”の 実現

- 県有識者懇談会の開催（29年5月、9月）
- 県市長会を通じた要望の提出

【基本政策No. 21】

(2) 「子育てをするなら鹿児島市」の さらなる充実にチャレンジ！

妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

- 西部親子つどいの広場「いしきらら」の開所（29年4月）

○各親子つどいの広場において、子育て支援のための交流の場の提供や子育て相談及び子どもの一時預かり等の実施

○乳幼児健康診査の実施

○新生児聴覚検査の公費助成の開始

○子どもの発達段階に応じた親子教室、相談会、学習会、個別支援等の実施



○不妊に悩む方への特定治療支援

○病児・病後児の保育の実施

○私立幼稚園等への助成

○保育コーディネーターの配置

○実費徴収に係る生活保護世帯への助成

○定期予防接種の実施

○子育て支援住宅の建設

・29年度 6戸完成



【基本政策No. 18】

保育士の人材育成に対する支援の充実

- 保育士・保育所支援センターの設置等
- 保育士資格取得の支援



【基本政策No. 20】

「男性の育児参加」ムーブメント推進会議の発足

- 鹿児島市イクボス推進会議の開催（29年11月予定）
男性の育児参加を促し、仕事と生活の両立に向けた環境整備を図るための会議を開催する。



【基本政策No. 22】

児童相談所の新設

- 児童相談所を設置している他都市の調査
- 今後のスケジュールについての検討
- 児童相談所にの機能等の検討

【基本政策No. 23】

子ども食堂などの活動や子どもの学習に対する支援

- 子どもの生活に関するアンケート調査（29年7月）
- アドバイザー派遣（29年11月予定）
- 子どもの貧困問題講演会（30年1月予定）
- 生活困窮世帯・ひとり親家庭等の子どもへの学習会の実施（毎週土曜日午後）

【基本政策No. 24】

就学援助費(新入学学用品費)の入学前支給の実現

- 就学援助の実現（30年3月予定）
30年度の新小学1年生、新中学1年生から、就学援助事業の援助費目のうち、新入学学用品費について、従来の入学後支給から入学前支給に変更する。

【基本政策No. 54】

育児と介護の両立に対応した相談体制の充実

- 保育コーディネーターの配置
- 介護保険相談員の配置



【基本政策No. 25】

婚活サポートによる結婚の希望実現

- 出会い・ふれあい企業対抗運動会の開催（29年9月）



- 結婚相談所による相談、支援
- 学生による挙式プロデュースの実施



- ライフデザインセミナーの開催
- ライフデザインシンポジウムの開催

【基本政策No. 17】

(3) “青少年からアクティブシニアまで” 次代の「まち」の担い手づくりにチャレンジ！

次世代を切り拓くふさと教育の推進

○新・郷中教育推進事業



○人材育成プログラム「かごしま創志塾」の実施



○マンガ教材「徳の交わり」の活用
・市内全小学5年生へ配布（学習教材として活用）
・鶴岡市との交流交歓行事での活用

【基本政策No. 53】

「市内6大学+鹿児島市」連携会議の発足

○鹿児島市大学連携ネットワーク会議の設置（29年9月）
○鹿児島市大学連携学生シンポジウムの開催（30年3月予定）



【基本政策No. 70】

移住支援・プロモーションの推進

- 相談窓口での対応
- 首都圏及び関西圏での移住関連イベントへの参加
- 連携中枢都市圏4市（鹿児島市・日置市・いちき串木野市・始良市）での移住PRパンフレットの制作及び移住関連イベントへの参加



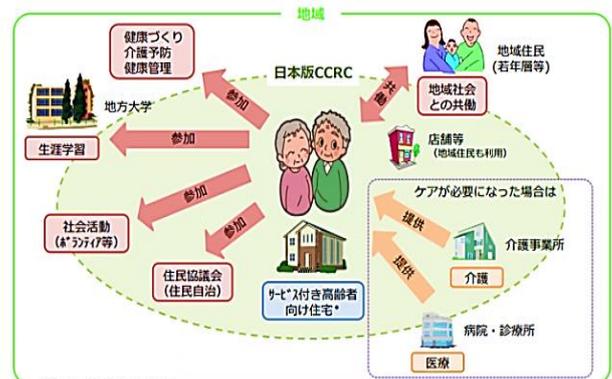
【基本政策No. 71】

生涯活躍のまち（CCRC）構想の推進

大都市圏の中高齢者等が希望に応じて本市に移住し、健康で活動的な生活を送り、必要に応じて医療、介護を受けられる生涯活躍のまちづくりを推進するため、事業主体の公募・選定等を行い、官民が連携しながら取組を進める。

- 事業主体の公募・選定
 - ・説明会の開催（29年9月）
 - ・募集期間（29年10月～11月）
 - ・事業主体の選定（30年1月予定）
- 事業計画の策定（30年3月予定）

日本版CCRCにおける中高年齢者等の生活のイメージ



【基本政策No. 28】

3. 次代の「しごと」づくりにチャレンジ！

若い世代を中心に転出超過が続く中、本市には地域経済を支え、多くの若者、女性、高齢者等が誇りを持ち、安心して働ける環境づくりが必要です。

郷土で活躍し、輝きたいと願う皆さまの希望をかなえ、活力と働きがいを生み出していけるよう、魅力的で安定した、次代の「しごと」づくりにチャレンジします。

(1) “地元が一番”若者や女性、高齢者も活躍できる「しごとの場」づくりにチャレンジ！

若者の市外流出抑制に向けた産学官連携による推進体制の整備

○かごしまで働きたい若者応援会議の開催（29年7月）
18歳人口をはじめとする若者の流出抑制に向け、産学官連携による推進体制を整備し、地元定着やUターンを図るための地元産業及び企業等の魅力発信や職業教育における地域貢献の意識醸成等への取組の推進について検討を進める。



【基本政策No. 42】

若者や女性の就業機会の拡大と活躍促進

- 働きたい女性の就活応援
 - ・働きたい女性のためのツアー型職場面談会の開催（8回）
 - ・働きたいママの就活応援講座の開催（5回）
 - ・本市子育て交流施設等を活用したミニ講座の開催
- しごと情報ポータルサイトの構築（29年10月公開）
- 合同企業説明会の開催（30年1月）



【基本政策No. 43】

事業所のワーク・ライフ・バランス推進の取組支援

- ワーク・ライフ・バランス取組事例リーフレットの発行
- 人事・労務管理担当者向けセミナーの実施
- 市内事業所への無料のアドバイザー派遣
- 中小企業勤労者福祉サービスセンターの運営費等への助成

【基本政策No. 44】

企業立地の戦略的な推進

- 企業訪問活動
- PR活動
- 鹿児島県企業誘致推進協議会への参画
- 日本立地センターの行う事業への参加
- 企業立地促進補助金の交付
- 連携中枢都市圏4市における新規雇用者要件の緩和

【基本政策No. 45】

新規就農者の確保・育成

- 農業青年クラブの活動に対する助成
- 認定農業者等の担い手の確保・育成
- 地域営農システムの推進
- 遊休農業機械等の有効活用
- 情報発信、相談所の開設
- チャレンジファーマー育成モデル事業の実施
- 技術の習得
 - ・農業体験講座（4回）
 - ・就農基本講座（10回）
 - ・基礎研修（2名）
- 施設・機械等の整備費への助成（4件）
- 農業次世代人材投資資金の交付（18名）
- 新規就農里親制度の実施（5名）

【基本政策No. 51】

「生活・就労支援センターかごしま」を活用した元気な高齢者の就業支援の促進

○生活・就労支援センターかごしまの運営
(相談件数 653件)

【基本政策No. 26】

女性・学生・高齢者の起業・ベンチャーの支援体制の充実

○女性「さつまおごじょ起業応援のつどい」の開催
(29年6月、30年1月予定)



○学生「未来起業家応援セミナー」の開催 (29年10月)
○シニア「セカンドステージ起業チャレンジセミナー」の開催 (30年2月予定)

【基本政策No. 50】

男女共同参画社会の推進

○働く女性のためのトークカフェ (29年10月)



○女性活躍推進記念講演&パネルディスカッションの開催
(29年11月予定)
○女性活躍応援講師派遣
○女性活躍アドバイザーの配置 (29年6月)
○デートDV講演会の開催 (18回)
○配偶者暴力相談支援センターの運営
○男女共同参画審議会の開催 (2回)
○男女共同参画啓発パンフレットの作成
○男性を対象とした講座の開催 (7回)

【基本政策No. 59】

(2) “鹿児島発・日本初”を生み出す産業の創出にチャレンジ!

ヘルスケアビジネスなど新事業・新産業創出の支援

○新産業創出研究会の開催
(29年4月、7月、9月、11月予定)



○新産業創出研究会部会の開催
・健康部会 (29年5月、11月予定)
・新事業展開部会 (29年7月、12月予定)
○産業振興アドバイザーの配置 (2名)
○ヘルスケアビジネス分野の専門家による個別相談会の開催
○大学研究者との少人数制グループディスカッション
○新産業創出支援事業補助金の交付

【基本政策No. 46】

デザインなどの「クリエイティブ産業」の育成支援

○かごしまデザインアワード2017の開催
(29年12月表彰予定)



○クリエイティブ分野に関わる人材育成セミナー及びアワード関連セミナーの開催 (29年8月)
○首都圏でのUIJターニメントの開催 (29年6月)
○お試し移住イベントの開催 (29年9月、12月予定)
○移住補助金公募 (29年7月～10月)

【基本政策No. 47】

インキュベーション(創業支援)施設の機能強化

- ソフトプラザかごしまの管理・運営
(入居用施設入居状況：全24室中16室入居)
- ソーホーかごしまの管理・運営
(入居用施設入居状況：全21室中21室入居)
- ソフトプラザかごしまリニューアル整備
・設計(29年度)



【基本政策No. 48】

にぎわい創出やリノベーション(機能の再生)など魅力向上に取り組む商店街の支援

- リノベーションまちづくりシンポジウムの開催
(29年9月、10月)



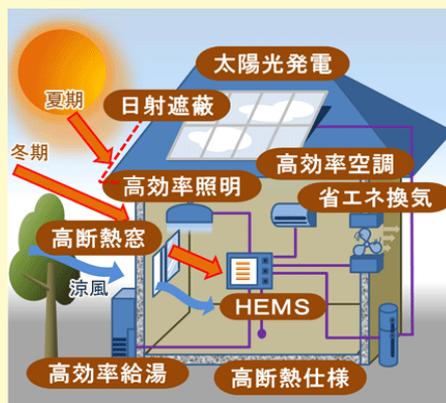
- リノベーションスクールの開催(29年11月予定)
空き店舗等の再生を担う人材を育成するため、リノベーションスクールを開催する。
- 頑張る商店街への助成(30団体)
商店街等が独自のアイデアや創意工夫をいかし、商店街の活性化を図るための事業に対して助成する。



【基本政策No. 49】

水素を含む再生可能エネルギーや省エネルギー技術の利用拡大・普及促進

- 住宅用太陽光発電システム設置者への助成
個人住宅(予定件数 540件)
共同住宅・環境管理事業所(予定件数 5件)
- リチウムイオン蓄電池設置者への助成
(予定件数 110件)
- HEMS(ホーム・エネルギー・マネジメント・システム)設置者への助成
(予定件数 545件)
- 家庭用燃料電池設置者への助成
(予定件数 50件)



- 屋根貸し事業者による出前授業の実施
- 谷山支所のLED化

【基本政策No. 35】

木質バイオマス熱など地域資源を生かしたクリーンエネルギーの導入促進

- 木質バイオマス熱導入促進研究会の開催
(29年6月、9月)
木質バイオマス熱の利用を促進するため、産学官が連携して調査・研究を行う。

【基本政策No. 36】

農林水産物を活用した6次産業化の推進

- 本市の農林水産物を活用した6次産業化に関する研修会を行うとともに、農林水産物の販売活動などを支援する。
- 6次産業化に関する研修会の開催(3回)



- 販売促進活動費助成(6件)
- 先進地視察研修活動費助成(2件)
- パッケージ試作等新商品開発に関する経費助成(4件)

【基本政策No. 52】